

★なす風土記の丘資料館ボランティアなす香からのお知らせ★

地形から見た東山道

那須国を通っていた古代東山道について、地形や地質から見た講演会を開催します。

開催日：平成30年3月4日（日）

講演時間：13時30分～15時30分

講師：宇都宮大学名誉教授 酒井豊三郎 氏

場所：那珂川町なす風土記の丘資料館

資料代：100円

那須国の古代東山道については、さくら市から那須烏山市にまたがる將軍道、那須烏山市鴻野山地区の長者ヶ平官衙遺跡及び同市上川井地区の新道平遺跡における東山道跡発掘、那珂川町小川地区の那須官衙遺跡における東山道跡の発掘、大田原市湯津上地区の小松原遺跡が磐上駅家の比定地とされている以外、古代東山道のルートはわかっていません。

講演当日は、ルートをどのように設計したのか、どの程度の切通を作ることができたのか、道路を曲げる場合はどうしたのか、坂の勾配はどう設計したのか、渡河する場所をどう決めたのかなどについて、地形や地質の角度から講演していただきます。



お申込み・お問い合わせ
那珂川町なす風土記の丘資料館
〒324-0501
那須郡那珂川町小川3789
Tel 0287(96)3366
Fax 0287(96)3340

